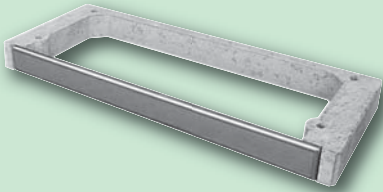


調整ブロック施工解説 (タイプA)

PMA調整ブロック C100/A-2

型式：PMA995Q-L100C

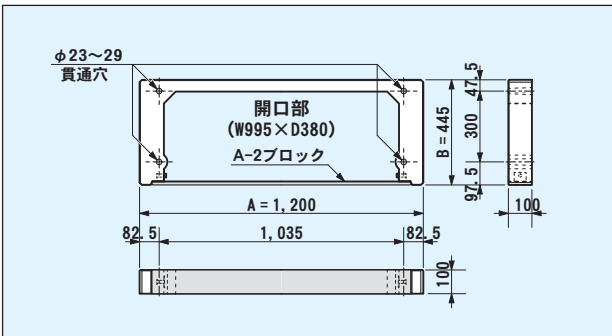


参考重量
35 kg
hc=100mm

■盤敷設状況(例)



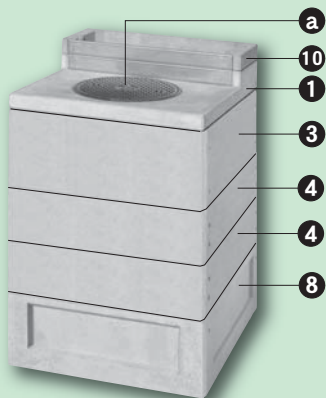
■製品図解



■組立製品(例)

パットマウント用HHタイプA 1450RR-C200

型式：PMA1000S-CS1450RR-C200-MHS



参考総重量
2,112 kg
(鉄蓋を含まない)
h=1,450mm
H=1,650mm

※他の部材番号は17ページをご参照下さい。

耐震性能 盤敷設 ■寸法概略

Ks=0.6
震度クラスA

盤敷設
敷設ボルト
M16
標準添付

- 製品幅寸 (A・B) /1,200mm×445mm
- 製品高さ (hc) /100mm

■施工解説

変圧器は電力を供給する建物の玄関口あるいは駐車場口の側に敷設する事例が多く、地表上の仕上面が傾斜する状況が多々あります。

その際の盤の嵩上げ用、あるいは化粧蓋施工をする場合に用いるのが、このPMA調整ブロックです。

■部材構成一覧

調整	10		PMA調整ブロック C100/A-2 [型式呼称] PMA995Q-L100C [参考重量] 35 kg hc=100
----	----	--	---

■組付図解

(1) 調整ブロックとスラブは盤前面側、A-2ブロックの端面を合わせる形で据付をします。(奥行方向の寸法が若干異なるため)位置合わせにより貫通穴とインサートナットの位置が一致します。

補足-1) 調整ブロックの想定上の積上段数は2段までと見えています。それ以上の段数を必要とする場合は別途お問い合わせ下さい。

(2) 盤に付属のボルトは使用できないので、左図寸法に基づいて用意したM16対応の全ネジボルトで盤を固定します。

※調整1段…L=230mm
※調整2段…L=330mm

補足-2) 地上用変圧器の低圧側は収容機器の構成密度が高く、内側からのボルト締結が難しいため、盤の納品時には右側面の下側に位置するパネルが外れた状態になっています。

●各アイコンと記号の説明は、2~5ページをご参照下さい。